



「戦うお父さん」の活動報告紙 みね新聞 77号

大和市議会議員 あかみね太一 (36)

【プロフィール】沖縄県那覇市出身。昭和55年11月27日生まれ。平成27年、政党や組織の支援を一切受けずに大和市議会議員選挙に無所属で挑戦し二期目の当選を果たす。議員活動を行いながら通信制の大学で福祉を学び、さらに福祉関連資格の取得にも挑戦している。妻とダウン症の9歳の娘、6歳の長男と4歳の次男の5人家族。桜ヶ丘在住。防災士としても活動を展開中。

【討議資料】

【発行・連絡先】あかみね太一 tel&fax 046-268-8330
〒242-0024 神奈川県大和市福田6-13-1 フジコーポ福田301

36歳
無所属



弾道ミサイル上空通過 高まる北朝鮮の脅威

■「国民保護法について」

報道のとおり、北朝鮮による弾道ミサイル発射が相次いでいます。平成10年8月に北朝鮮のミサイルが我が国の上空を通過してから、9月15日の発射で6回目となり、核兵器の使用という武力を用いた恫喝が、我が国や周辺国に多大な緊張を与えており、市民の不安は増大しています。

我が国では、近隣国による弾道ミサイルの脅威が高まる中、いかにして国民の生命と財産を守るのかという点が改めて問われており、市町村においても法に基づいた「もしも…」時に備えた対策を講じておく必要があります。



■武力攻撃事態と緊急処理事態

我が国では万が一の事態に備えて、武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律、いわゆる国民保護法が整備されており、国民保護法では、市町村に対し、国民保護計画の作成を義務づけており、市の責務として、武力攻撃事態が発生した際は、計画に準じた国民保護措置をとることを定めております。

国民保護計画の目的は、市の国民保護措置の実施体制、市が実施する市民の避難や救援などの措置に関する事項、平素において備えておくべき物資や訓練及び啓発に関する事項などを定めることにより、武力攻撃事態等において市の国民保護措置を的確かつ円滑に実施できるようにするとともに、市域にかかる国民保護措置の総合的な推進を図り、もって武力攻撃事態等において市民の生命、身体及び財産を保護し、武力攻撃による被害を最小にすることとされております。

国民保護計画が対象とする事態は、(1) 武力攻撃事態と (2) 緊急処理事態という2つの状況が想定されており、簡単に説明をすると、(1) の武力攻撃事態の4類型として、①着上陸侵攻②ゲリラや特殊部隊による攻撃③弾道ミサイル攻撃④航空攻撃を定めており、(2) の緊急処理事態の4類型では、攻撃対象施設等による分類として①危険性を内在する物質を有する施設等に対する攻撃が行われる事態②大量輸送機関等に対する攻撃が行われる事態③多数の人を殺傷する特性を有する物質等による攻撃が行われる事態④破壊の手段として交通機関を用いた攻撃等が行われる事態が想定されており、本市もしくは周辺に国民保護計画の対象と想定されている事態が発生した場合は、本市も国民保護計画に基づいて対応を行うことが規定されています。

国はより具体的な状況を想定するべき

■市町村による対策の限界

表面では、我が国に国民保護法が整備されていること、法で想定する事態が発生した場合、市町村は国民保護計画に基づいて保護措置を実施することが規定されている点を記載させていただきました。しかし、国民保護計画には大きな問題が残されていると私は考えています。

自然災害などに対応する地域防災計画では、対象とする地震などの災害やその規模を想定し、事前にさまざまな対策を講じておき、災害発生時にはその状況に応じてさまざまな対策が同時並行的に実施されることが具体的に定められておりますが、**国民保護計画ではその想定される事態が具体的に示されていないのです。**

例えば弾道ミサイル攻撃であれば、核弾頭なのか、どれぐらいの高度で爆発した場合なのか、BC（生物/化学）弾頭なのか、通常弾頭なのか、さらに本市のどこに着弾するのか、または周辺に着弾した場合の対応、この周辺という範囲をどのようなものにするのか、破壊措置がなされた場合の破片による被害軽減策など、本来想定されるべき発生状況や被害、避難や対応策が明確ではありません。

そもそも核弾頭であった場合、どのような威力のものを想定するのかによっても、その対策や対応は大きく変わります。北朝鮮の核兵器は広島型原爆の15キロトンに満たないものから、小型化、高威力化が進められ、9月3日に行われた核実験後に小野寺防衛相は、核実験後の爆発規模が160キロトンに及んだとの分析を発表しています。また、ロシアの多弾頭各弾道ミサイルに搭載される弾頭の威力は550キロトン、中国の多弾頭核弾道ミサイルは1メガトン弾頭1個もしくは20、90、150キロトンの弾頭を選択し、3個搭載することが可能と言われており、武力災害による被害をどう想定するかという点では難題ではありますが、武力による被害想定が不明確であれば、効果的な対策を講じることは難しいものと考えます。

（はさみで切り取ってください。）

郵便はがき

2 4 2 0 0 2 4

神奈川県大和市福田6-13-1
フジコーポ福田301号室

あかみね太一 行

← 応援団募集中 →

あかみね太一は、ボランティアの仲間とともに、活動をしています。皆さん、お一人お一人のご声援が活動の支えです。また、皆さんの大和市に対する率直なご意見等も頂けたら幸いです。

●ご意見等をご自由にお書き下さい。

☆頂いた個人情報は、あかみね太一の政策・理念を実現するために資する場合にのみ使用させていただきます。（例：活動報告の郵送）

	フリガナ	年齢
お名前		男・女
ご住所	〒 -	
お電話	- -	
mail	◎	

あかみねと意見交換してみませんか！！

「みねスクエア」とは、自由に意見交換を行う少人数の座談会です。予約や連絡、参加費用は必要ありません。ぜひお気軽にご参加下さい。

●第91回みねスクエア
9月24日(日) 16:00~17:00

場所：渋谷学習センター 307会議室

●第92回みねスクエア
10月28日(土) 16:00~17:00

場所：渋谷学習センター 307会議室

●第93回みねスクエア
11月25日(日) 16:00~17:00

場所：渋谷学習センター 307会議室

公務や学校等により日程が変更になる場合があります。恐れ入りますが参加される際はホームページなどでご確認ください。

出張防災講習を行います！

皆様からのご要望にお応えして、防災士の私達が無料で出張防災講習を行います。少人数でもかまいません。

機材はこちらで用意いたします。気軽にお問い合わせ下さい。あわせて皆様からの様々なご意見をお待ちしております。

メールアドレス info@akamine.tv

ツイッター [@akaminemine](https://twitter.com/akaminemine)

電話・Fax 046-268-8330

（恐れ入りますが、不在も多いので、faxやメールのほうが助かります）

